

編集発行

川口市議会議員

宇田川 好秀

埼玉県川口市安行1117

TEL.048-294-3131

FAX.048-296-7070

印刷/コスモプリンツ株式会社

【討議資料】

宇田川よしひで

緑豊かな街づくり

市議会ニュース

vol.21 (2010年3月)



今年も早いもので年が明けて2ヶ月が過ぎました。地域の皆様におかれましては、ご健勝にてお過ごしのこととお喜び申し上げます。また日頃から私の議員活動に対しまして、ご支援・ご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

さて、昨年末(12月24日)から鳩ヶ谷市との任意合併協議会がスタートをいたしました。本来であれば、地域の皆様にいち早く詳細にお知らせするべきことですが、私自身協議会の委員として参加できず、委員会の傍聴と川口市広域行政懇談会の報告をもとに微力ではありますが、2月末までの経過について、紙面でご報告させていただきます。

川口・鳩ヶ谷 合併について

(任意合併協議会の経緯について)

日 時	経 過
平成20年11月26日	平成20年11月26日に、川口市との2市合併を推進する木下鳩ヶ谷市長に、約2万4千人にのぼる署名簿と「川口市との早期合併を求める要望書」が鳩ヶ谷市合併推進市民の会から提出されました。
平成21年 1月30日	平成21年1月30日に、鳩ヶ谷市長、鳩ヶ谷市議会議長の連名で、川口市との合併協議の申し入れがありました。
平成21年 4月 1日	平成21年4月1日付で、川口市に合併担当職員を配置し、鳩ヶ谷市の合併推進室と合併に関して調査・研究を行ってきました。
平成21年11月17日	鳩ヶ谷市から川口市に任意合併協議会設立の申し入れがありました。
平成21年12月	平成21年12月定例会で、川口市議会および鳩ヶ谷市議会ともに「任意合併協議会の設立の決議」が採択されました。
平成21年12月24日	任意合併協議会設立会が開催されました。
平成21年12月24日	引き続き、第1回任意合併協議会が開催されました。
平成22年 1月18日	第2回川口市・鳩ヶ谷市任意合併協議会
平成22年 2月 8日	第3回川口市・鳩ヶ谷市任意合併協議会
平成22年 2月23日	第4回川口市・鳩ヶ谷市任意合併協議会

2月末日現在任意合併協議会で承認された協定項目

議案第1号	運営方式	川口市・鳩ヶ谷市任意合併協議会会議運営規定
議案第2号	事業	平成21年度川口市・鳩ヶ谷市任意合併協議会事業計画
議案第3号	予算	平成21年度川口市・鳩ヶ谷市任意合併協議会予算
議案第4号	合併の方式	鳩ヶ谷市を廃しその区域を川口市に編入する「編入合併」
議案第5号	新市の名称	川口市
議案第6号	新市の事務所の位置	川口市青木2-1-1
議案第7号	各種事務事業取り扱い	男女共同参画事業は川口市の制度に統一

(注意1:編入合併の概要について)

定 義	市町村の区域の全部若しくは一部を他の市町村に編入することで市町村数の減少を伴うもの。(合併特例法第2条第1項)
法 人 格	編入する合併関係市町村の法人格が継続する。
合併市町村の名称	通常は編入する市町村の名称となる。
事 務 所 の 位 置	通常は編入する市町村の事務所の位置となる。
市 町 村 の 長	編入される合併関係市町村の長は、失職する。 編入する合併関係市町村の長は、変わらない。
副市長等の特別職	編入される合併関係市町村の特別職は、全員失職する。 編入する合併関係市町村の特別職は、在任する。
一 般 職 の 職 員	合併関係市町村の協議により、引き続き合併市町村の職員としての身分を保有するよう措置しなければならない。(合併特例法第12条第1項)
条 例 ・ 規 則	編入される合併関係市町村の条例・規則は失効し、編入する合併関係市町村の条例・規則が適用される。

合併による財政上の効果額等について (第4回資料抜粋)

■歳入の増加【今後10年間】

●普通交付税の算定の特例(合併算定替) 約119億5千万円

合併後5カ年度は、合併がなかったものと仮定して毎年算定した交付税の額が保障されます。その後、さらに5カ年度については、激変緩和措置が図られ段階的に縮減されながら交付税が措置されます。合併後10年間では、合計約119億5千万円が見込まれます。

①合併後5カ年度

川口市+鳩ヶ谷市平成20年度決算における普通交付税額	金 額
(0円 + 1,593,266,000円) × 5年間	7,966,330,000円

②合併後6年度～10年度

6年目	(0円 + 1,593,266,000円) × 0.9	1,433,939,400円
7年目	(0円 + 1,593,266,000円) × 0.7	1,115,286,200円
8年目	(0円 + 1,593,266,000円) × 0.5	796,633,000円
9年目	(0円 + 1,593,266,000円) × 0.3	477,979,800円
10年目	(0円 + 1,593,266,000円) × 0.1	159,326,600円

合 計	① 5カ年 + ② 5カ年後10年まで	11,949,495,000円
-----	---------------------	-----------------

●人件費の削減による効果 合計 約102億円

一般職、特別職、議員などの削減により、合併後10年間で合計約102億円の削減が見込まれます。

(1) 一般職員の人件費

約89億円削減

総務や企画などの重複する管理部門の職員約200人程度が削減可能と見込まれます。

仮に、退職者数に対する職員補充率（一般行政職）を合併後5年間55%とすると、職員230人が削減され、10年間で約89億円の経費の削減が見込まれます。

(2) 特別職の人件費

約4億円削減

編入合併される市の市長、副市長及び教育長が失職することとなり、その人件費分の経費が必要なくなり、10年間で、約4億円の経費の削減が見込まれます。

(3) 市議会議員の報酬等

約8億円削減

編入合併される市の市議会議員は、原則失職することとなり、10年間で、約14.5億円の経費の削減が見込まれます。仮に、合併時に特例定数を採用し、5人を増員するとともに、その後も議員定員を45人とした場合は、10年間で、約8億円の経費の削減が見込まれます。

(4) 行政委員会の経費等

約1億円削減

※編入合併される市の各行政委員会の委員は、失職することとなり、10年間で、約1億円の経費の削減が見込まれます。

財政指標の概算について

主要財政指標（平成20年度）

区 分	※両市合算による概算	川口市	鳩ヶ谷市
財政力指数	1.032	1.062	0.821
経常収支比率(%)	90	89.7	92.7
実質公債費比率(%)	12.8	13.3	9
将来負担比率(%)	109.7	111.4	96.4

※両市の平成20年度決算統計数値を各指標の算出基礎とした。両市が合併した場合基礎数値が改めて算出されることから、本数値は概算値です。

FAX送信用紙

宇田川よしひで宛 FAX.048-296-7070

合併 について、あなたのご意見をお待ちしております

フリガナ			
お名前			
ご住所	(〒 -)		
ご連絡先	電話番号	FAX	
	携帯電話	Eメール	



宇田川レポート更新中!!

宇田川よしひで

検索

↑クリック

活動情報を掲載!
ブログも随時更新!

編集発行

川口市議会議員

宇田川 好秀

埼玉県川口市安行1117

TEL.048-294-3131

FAX.048-296-7070

印刷/コスモプリンツ株式会社

活動情報
発信



川口市議会議員 Udagawa Yoshihide Official Web Site
宇田川 好秀
皆様の手足となって働くをモットーに!

街はみんなで作るもの
市民の皆様とともに

プロフィール
宇田川レポート
リンク

千334-0059
埼玉県川口市安行1117
TEL.048-294-3131 (直通)
FAX.048-296-7070
E-mail:uda3344@yahoo.co.jp

宇田川よしひでのブログ
フォントファミリー公開中

自由民主党川口支部
政経パーティー
人とまちを元気に
～地方行政と議会の発展～
対話と責任2008

<http://y-udagawa.jp/>